

ウェルフェア イズ ラヴ

2024年10月3日 号

最近の福祉におけるキニナル話題（福祉の旬トピ ）


先日の新聞に、「同性パートナー間で生体腎移植を実施」という記事が掲載されていました。

当事業者代表は医療分野には疎く、詳しいことは解りかねますが、記事によると、「日本移植学会は、臓器売買を避けるため、親族以外からの生体移植を原則認めておらず、同性パートナー間での生体移植が公表されたのは初とみられる。」ようです。

今回のケースは、お互いが同居しており、自治体のパートナーシップ宣誓制度に登録しており、それらの事実をパートナーシップ宣誓制度の受領証や郵便物を確認することで認定したうえで、生体移植を実施した大学病院、日本移植学会それぞれの倫理委員会が「善意の提供」と判断し、生体移植の実施を認めたとのことでした。

家族法が専門のある研究者は今回のケースについて、「同性パートナーの法的、社会的地位が見直される中、今回の移植手術の実施も大きな前進になる。」と話していると記されていましたが、当事者にとっては正に人権問題であると思うし、合理的配慮のひとつの形とも感じます。

スタッフのヒトリゴト

当事業所代表は先日、高松市身体障害者協会の一員として、「2024 ジャパンパラ陸上競技大会」に参加してきました。勿論選手としてではなく、高松市職員の方や障がい支援事業所の方と一緒に、高松市自立支援協議会さんの出展ブースの手伝い要員としてですが…。私がお手伝いさせて頂いたブースは、「プラ板を使ったキーホルダー作り」だったのですが、絶え間なくお客さんが訪れて下さり、疲れ果てました…けど、とっても楽しい時間を過ごさせて頂きました。一緒に活動して下さった障がい支援事業所の方と名刺交換をさせて頂くこともでき、ほんの少しだけですが当事業所の広報活動も行えたので、なお良しでした 

LOVE のラブラブな実践

当事業所のホームページでは、ブログも掲載させて頂いておりますが、開設から半年ほど経過したので、それらのブログ記事を内容ごとに分類し、カテゴリタグを付けました。

現在は、①ウェルフェア イズ ラヴ♡、②主催事業、③事業所基盤の整備、④周知事項、⑤時事問題、⑥毎月の活動報告、⑦認知症カフェ、の7つに分類しております。

現状はどうしても内容に偏りがあり、①ウェルフェア イズ ラヴ♡、③事業所基盤の整備が中心で、毎月1日に⑥毎月の活動報告を投稿しております。

(いつか、クライアントから同意を頂いたうえで実践報告的な内容も記したいし、②の主催事業や⑦の認知症カフェももっと増やしたい～)

という代表の心の声はさておき(👉)、カテゴリタグを付けたことで、例えば「ウェルフェア イズ ラヴ♡」(当事業所広報紙)をまとめて読みたいとか、毎月の活動報告をまとめて確認したいというような場合に、利用しやすくなったと思いますので、是非ご活用下さい。

[社会福祉士相談所 LOVE | 福祉は愛♡ \(lovesocialworker.com\)](https://lovesocialworker.com)

県内の福祉イベント案内 他♪

高松市 生涯学習課が、「知的障がい者青年教室」(スキップクラブ)のボランティアを募集しております。ちなみに、当事業所代表もこれまで5年程ボランティアとして関わらせて頂いており、今年度も継続して関わらせて頂いております。

詳細はホームページをご確認下さいませ。

[「高松市知的障がい者青年教室\(愛称:スキップクラブ\)」ボランティア募集について | 高松市 \(city.takamatsu.kagawa.jp\)](https://city.takamatsu.kagawa.jp)

発行 社会福祉士相談所 LOVE

住所 〒761-8071 香川県高松市伏石町1562番地 伏石ハイツ第1 201号

電話 090-7780-7565

メール you-19830818@outlook.jp

ホームページ <https://lovesocialworker.com/>

転載や拡散、配布大歓迎!!

来週号も乞うご期待♡